

No. **213**

令和 7 年

11 月 15 日

発行

群馬県・中之条町議会



中之条町議会HP

あなたと議会を
つなぐ情報誌

議会だより

中之条町

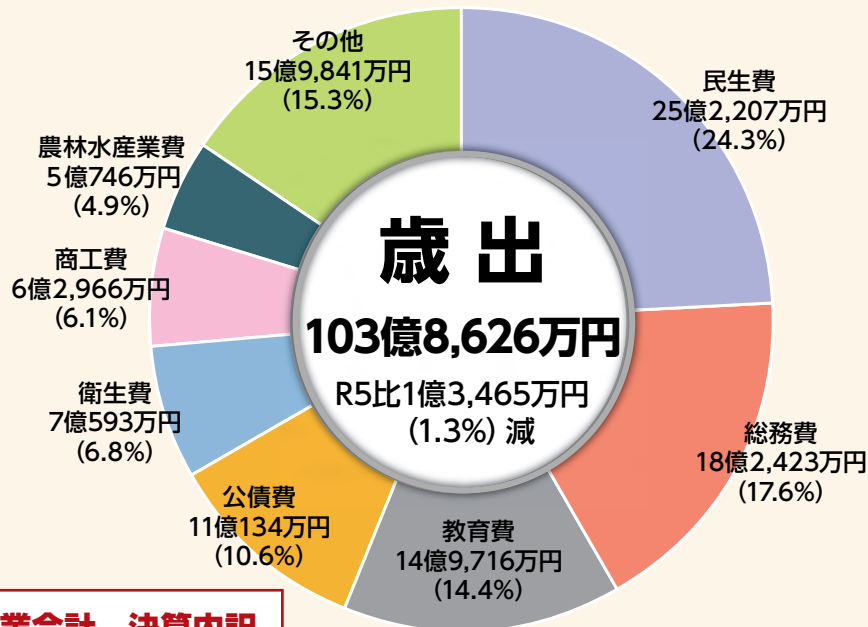
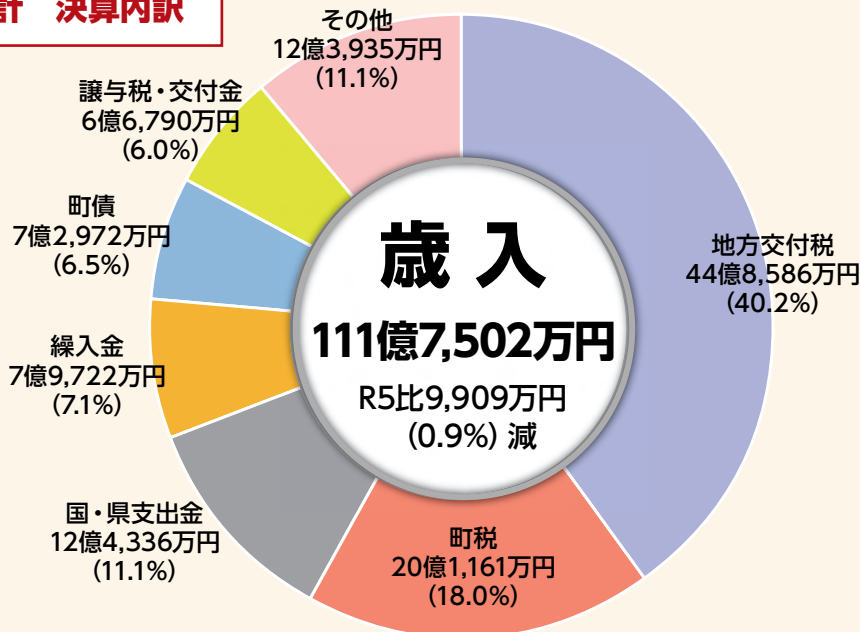
目次

- 9月定例会議 P2～P7
- 常任委員会 P8～P10
- 6名の議員が一般質問 P11～P14
- 総務企画常任委員会研修報告 P15
- 議会の主な活動・編集後記 P16



表紙の場所はどこでしょうか？
正解は裏表紙に…

一般会計 決算内訳



特別・企業会計 決算内訳

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引 金 額	
特別会計	国民健康保険	18億3,097万円	17億5,665万円	7,432万円	
	後期高齢者医療	3億375万円	3億338万円	37万円	
	介護保険	19億8,853万円	18億3,768万円	1億5,085万円	
	四万へき地診療所事業	7,117万円	6,389万円	728万円	
	介護老人保健施設ゆうあい荘事業	6億401万円	5億8,723万円	1,678万円	
	発電事業	4億5,781万円	3億9,504万円	6,277万円	
事 業 名		事業収入	事業支出	特別損失	当年度純利益(純損失)額
企業会計	自動車教習所	8,551万円	8,952万円	—	▲401万円
	上水道	2億3,589万円	2億586万円	—	3,003万円
	簡易水道	1億980万円	1億1,276万円	—	▲296万円
	六合簡易水道	5,718万円	5,415万円	102万円	201万円
	下水道事業	5億5,964万円	4億2,795万円	—	1億3,169万円
	農業集落排水事業	3億2,430万円	2億184万円	—	1億2,246万円

6年度 決算を承認

9月定例会議は、3日から18日までの16日間の審議期間で開かれました。4日、5日には6人の議員が一般質問を行いました。決算認定のほか、補正予算、条例の一部改正など町長提出議案20件、1件の承認を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、1件の選挙、4件の報告がありました。そのほか、請願1件、陳情1件の審査・採決を行い、意見書の提出1件が可決されました。代表監査委員からは各会計の決算について、決算審査報告をいただきました。

監査委員の意見 (抜粋)

令和6年度に予定された事業も令和7年度へ繰り越された事業を除いては円滑に執行されており、各会計の決算は正確かつ適正に処理されていることを確認しました。

○一般会計

令和6年度においては、翌年度繰越事業費2億2174万円を除くと、予算執行率は97.27%となっており、適切な行財政運営がなされたものと思います。

○特別会計

各特別会計では、それぞれの事業目的の達成に向けて事業を実施しており、各会計とも実質収支等の実績からも健全な運営がなされているものと判断します。今後とも引き続き健全な特別会計の事業運営を期待するものであります。

○企業会計

自動車教習事業、上水道事業、簡易水道事業、下水道事業、農業集落排水事

業、そして令和6年度から公営企業会計に加わりました六合簡易水道事業の6事業ともに、近年における人口減少社会や高齢化、生活様式の変化、長引く物価高騰の影響を受けつつも、財務諸表においては透明度の高い内容で、意欲的に健全な経営に取り組む姿勢がうかがえました。

★監査委員とは？

監査委員は、地方自治法で定める執行機関のひとつです。定期的に町の行財政について監査を行うほか、毎月の出納検査、年1回の決算審査などを実施して、町民のみなさんや議会などにその情報を提供してまいります。

監査は「貴重な税金が無駄遣いされていないか」など町の行政運営全般をチェックするしくみです。

決算に関する 質疑

原沢香司議員 自衛官募集事務委託事業について、具体的事業内容として何を行ったか。若者の名簿提供を行っているか。

答 広報活動としてウェットティッシュに募集のお知らせを添付したものを作成、役場窓口にて配布を行いました。また、名簿提供については、自衛隊法等の規定により、資料として適齢者名簿のデータを提供しております。

原沢香司議員 共創プラットフォーム運営委託料について、具体的にどのような運営が行われたか。

答 利用状況としては、地域の方や未来戦略ミーティングの委員による話し合い、小・中学生や高校生の利用による交流、ワークスペースとしての利用や観光客などの町外の方も、お越しいただいて利用していただいております。



共創プラットフォーム「SANKAKU」

原沢香司議員 未来戦略ミーティングについて、町の事業の新たな展開を開くような具体的なアイデアが提案されたか。

答 「中之条でしか受けられないない特色ある教育」や「なかのじょう情報サイトの創設」など多くの具体的な提案をいただきました。提案されましたアイデアにつきましては、今後の町の施策に、有効的に反映できるものは取り入れるなど検討を進めてまいります。

原沢香司議員 四万温泉観光資源調査研究業務委託料について、どのような調査が行われたのか。

答 観光客の滞在時間の強化を図るため、四万の「清流」をプロモーションしていきたいことから本調査の研究に着手いたしましたところでございます。今回、四万温泉の入り口であります、四万の鰐穴や嘉満ヶ淵付近を皮切りに、上流へと調査研究を始めるというものでございます。

福田公雄議員 移住・定住コーディネーターの人数と活動日数はどのくらいか。

答 平成28年度より1名を委嘱しており、現在も1名です。活動日数は、業務計画において、概ね年間150日ですが、当町では相談件数が増えている状況にあり、日数を超えて活動いただいている状況のため、増員も検討しているところでございます。

福田公雄議員 定住促進対策住宅取得費補助金の相談件数と利用件数は。

答 相談件数27件、利用件数26件です。補助金を利用し、移住した件数は、令和6年度は4件です。なお、令和5年度における利用件数は35件、その内、移住した件数は8件です。



福田公雄議員 移住支援事業補助金の相談件数と利用件数は。

答 正確な相談件数は集計しておりませんが、令和6年度は概ね10件程度で、利用件数は2件です。なお、令和5年度は利用件数1件、令和4年度は利用件数2件です。

割田三喜男議員 町税収入状況等一覧表について、収納率の全国地方公共団体における順位はどのくらいか。

答 全国順位が分かる直近の令和5年度の状況についてお答えすると、一般税の収納率は、99.80%で全国1719自治体中100番、県内では35自治体中5番となっております。

割田三喜男議員 基準財政収入額の算定において、全国上位1/3の地方公共団体が達成している率が標準的な徴収率として考慮されるが、この率はいくつか。

答 個人町民税においては、標準となる徴収率が99.00%、当町の徴収率は99.53%で標準となる徴収率を上回っております。また、固定資産税や軽自動車税などについても上回っている状況です。

割田三喜男議員 収納率は高水準を維持しているが、効果的な徴収対策はどのようなものか。

答 税務課収納係と賦課担当係の連携及び情報共有により高水準を維持しております。

割田三喜男議員 耕作放棄地草刈補助金について、地域別事業対象面積はどうか。

答 令和6年度に申請のあった面積は、合計1万5603㎡で、その内訳は、中之条地区2372㎡、伊参地区772㎡、名久田地区1万2459㎡です。なお、沢田と六合地区は申請がございませんでした。

割田三喜男議員 昨年度と比較した今年度の申請状況はどうか。

答 今年度は、件数、面積ともに増えており、現在のところ、面積は昨年実績の2倍を超えています。

令和6年度の実績は、登録者16名、補助金交付件数5件、対象面積等6筆1万5603㎡、補助金額10万6300円です。令和7年9月16日現在では、登録者19名、補助金交付件数12

件、対象面積等37筆 3万5503㎡、補助金額18万7900円となっております。

割田三喜男議員 申請方法等の見直しは考えているか。

答 一度草刈りをしてもらって草が伸びてしまい、同じ場所を複数回草刈りすることがあるため、筆ごとの申請に切り替えて、同一年度内に何度実施するかを申請時にご記入いただき、申請の間を省けるよう検討しております。

割田三喜男議員 制度PRのため、固定資産税の納税通知書に町道等の支障木伐採や空き家の適正管理を併せて記載したチラシを送付するのも改善につながるのではないか。

山田みどり議員 国民健康保険特別会計保険事業について、特定健診自体の受診は前年度と比較して高くなっている。人間ドックの受診病院を拡充させたことに

より増えたが、集団健診・個別健診には変化があるか。

答 集団健診・個別健診の受診者数につきましては、集団健診受診者数は令和5年度が1202人であり、令和6年度が1156人と減少しています。一方で個別健診受診者数は、令和5年度が7人、令和6年度が13人と増加しております。

国民健康保険の被保険者数が減少しているため、全体的な受診者の数は減少していますが、受診率としては増加しております。

山田みどり議員 介護老人保険施設ゆうあい荘事業特別会計について、県支出金がゼロなのはなぜか。

答 令和6年度については、「群馬県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所のサービス提供体制確保事業費補助金」の補助制度が終了し、他の補助金についても、対象となる工事や備品購入を行う事業がなかったためです。

山田みどり議員 繰入金の推移について。

答 ゆうあい荘における一般会計繰入金の推移について、年度ごとに工事や購入する備品が異なりますので、年度単位での増減はありませんが、施設の老朽化による修繕工事や備品の買い替えによる経費等の増加により、全体的には上昇傾向にあります。

令和5年度は、屋根の防水改修工事に2970万円の支出がありました。令和6年度は、大規模な工事や高額な備品の購入がなかったため、大幅な減少となっております。

関美香議員 出合いの場づくりについて、同窓会支援事業補助金の活用実績を伺う。また、同窓会支援事業のほかに出合いの場づくりの取組みがあったのか伺う。

答 令和6年度の活用実績は3件でした。その他の出合いの場づくりの取組みとしては、郡内合同による婚活イベントの実施や、

男女の出合いの場を創出する事業を行う団体への婚活支援事業補助金がございます。いずれも周知を図っておりますが、実績はありませんでした。



関美香議員 中之条ガーデニング運営管理事業について、昨年の7月8月の入込者数において、令和5年度の同じ時期と比べての増減を伺う。また、夏の入場者確保をする上で、園内の暑さ対策について何か考えていることはあるか。

答 7月が1295人減・前年比72.1%、8月が237人減・前年比91.5%でした。なお、6月は818人の増・前年比103.7%でした。

園内の暑さ対策については、日傘の貸出や改修した茶屋（たんぽぽ）を休み処として開放する等の暑さ対策を行いました。また、藤棚にはミストを設置しており、花みどり館やシヨッ

プ、食堂等冷房の効いた施設もあります。

関美香議員 美野原食堂において具体的にどのようなリニューアルとインテリアのブラッシュアップが行われたか。また、それによる売り上げへの効果は。

答 テーブルやイス、照明等を一新して、大変明るい雰囲気になったと思っております。また、注文や什器の出し入れにつきましても、セルフ式に変更する等の、システムの變更も併せて実施しました。

令和7年8月までの売上は、単価改正の影響もありますが、143万円ほどの増加となります。



リニューアル後の美野原食堂

関美香議員 管内各小中学校図書館における図書標準の達成状況ならびに図書更新状況は。

答 管内4校全てで、学校図書館図書標準の蔵書数を超えて整備されております。例として、令和6年度の中之条小学校では、図書標準で定められる蔵書数は1万760冊ですが、実際の蔵書数は約1万5000冊でした。

また、図書の更新について、令和6年度は4校で1365冊を購入し、866冊を廃棄しております。



公営事業に係る利益剰余金処分について

上下水道事業、六合簡易水道事業、農業集落排水事業の利益剰余金を積立金として処分する公営事業に係る利益剰余金処分も併せて審議しました。

会計名	利益剰余金	積立金の内訳	
		減債積立金	建設改良積立金
上水道事業	3億3,046万8,043円	1,500万円	1,500万円
六合簡易水道事業	200万6,643円	—	150万円
下水道事業	1億1,883万7,774円	6,883万7,774円	5,000万円
農業集落排水事業	1億2,245万6,640円	7,245万6,640円	5,000万円



定例会議 2 日目（一般質問：9 月 4 日）の傍聴席

補正予算

◎一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
役場庁舎管理事業	1,533万円	非常灯用電源装置の老朽化に伴う修繕工事費	111億 6,214万円
防災無線管理事業	715万円	Jアラート受信機の更新に伴う購入費	
障害者補装具交付・修理事業	150万円	高額な補装具の支給増加に伴う給付費の増額	
認定農業者確保対策事業	300万円	認定農業者の農機具等購入に係る補助金の増額	
小学校及び中学校運営管理事業（事務局分）	1,448万円	GIGAスクール構想におけるタブレット端末購入費の増額	

◎特別会計補正予算

事業名	補正額	主な内容	予算総額
国民健康保険	110万円	令和8年度から始まる子ども・子育て支援金制度への対応に伴うシステム改修業務委託料の増額	17億6,969万円
後期高齢者医療	264万円		3億1,664万円
介護保険	1,995万円	事業実績による国庫負担金等の返還金の増額など	20億95万円

◎企業会計

事業名	補正額	主な内容	予算総額
上水道事業	102万円	職員給与費の増額	2億5,306万円
簡易水道事業	68万円		1億2,718万円
六合簡易水道事業	428万円	消火栓の配管修繕にかかる受託工事費など	7,338万円

条例改正

★福祉医療費の支給に関する条例の一部改正

デジタル庁が推進しているマイナンバーカードを医療費助成制度などの受給資格確認に利用を可能とするPMH事業に県が参加することに伴い、町で定める条例の一部改正を行います。

★農業近代化資金融通特別措置条例の一部改正

現状に合わせて、町条例の文言の整理を行います。また、利子補給率を1.5%以内から2.0%以内に引き上げます。

★総合農政推進資金融通措置条例の一部改正

県の実施要綱の名称変更に伴い、条例名を統一し、文言の整理を行います。

★ふるさと公園たけやま施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

指定管理者による管理運営を可能とするよう、条例の一部改正を行います。

例の一部改正を行います。

★体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

10月1日よりバイテック文化ホール内に整備を進めてきた健康増進施設の運営を開始したいことから、条例の一部改正を行います。

○以下は、それぞれ関係法令の改正に伴い、町条例の整備を行います。

★地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

★移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正

★布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正

★下水道条例の一部改正

人事案件

★教育委員会委員の任命

・教育委員会委員の奈良保宏さんが9月30日に任期満了になりますが、引き続き同氏を任命するものです。任期は10月1日から4年間です。

★固定資産評価審査委員会委員の任命

・固定資産評価審査委員会委員の高橋博さんが9月27日に任期満了になります。後任として桑原正さんを選任することに同意しました。任期は9月28日から3年間です。

部分林設定に係る収益分収契約の一部解除について

・大字市城地内の部分林の設定がされている町有地にて行われている採石事業を拡大したい旨の計画が会社から示され、地元地区での説明会でも反対意見は出されず、町部分林管理委員会においても

特段の意見なしとの答申をいただいたため、収益分収契約の一部解除を行うものです。

専決処分の承認

・公用車の物損事故について、町側の過失100%で和解し、相手側の業務に関わり、急を要することであるために、専決処分としたとの報告があり、承認となりました。

報告

★一般財団法人中之条電力の経営状況に関する書類の報告

・令和6年度事業報告書及び決算報告書、令和7年度事業計画及び収支予算書が提出されました。

★株式会社中之条パワールの経営状況に関する書類の報告

・第10期の事業報告書が提出されました。2304万円の当期純利益が計上され、業績の改善は着実に進んでいます。

選挙

★烏帽子山植林組合議会議員の選挙について

・山田みどり議員、関美香議員、大場壮次議員、小栗芳雄議員が指名推選されました。

請願・陳情

★請願第1号

地方財政の充実・強化に関する請願

(概要)

いま、地方公共団体には、極めて多岐にわたる役割が求められている。しかし、地域公共サービスを担う人員は不足しており、職場における疲弊感日々深刻化している。増大する行政需要また不足する人員体制に鑑みれば、今後はより積極的な財源確保が求められる。このため、2026年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう求める。

委員からの意見抜粋

・当町に照らし合わせて見ても、町議会として国に提出すべき内容であると思うので、採択でよいと思う。

・地方財政の充実と財政悪化は喫緊の重要な課題だと思うので、賛成する。

採決の結果…採択

※「地方財政の充実・強化に関する意見書」を提出しました。

★陳情第2号

排泄に課題を抱える障害者に対し、日常生活用具に排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情

(概要)

障害保健福祉関係主幹課長会議資料「日常生活用具給付等事業の適正な実施について」の内容に基づき、排泄予測支援機器の日常生活用具としての追加認定を求める。

委員からの意見抜粋

・町の執行部でよく検討

【請願・陳情審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議決
請願1	地方財政の充実・強化に関する請願	日本労働組合総連合会 群馬県連合会北部地域協議会 議長 渡邊 春彦	採択	採択
陳情2	排泄に課題を抱える障害者に対し、日常生活用具に排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情	本人の希望により匿名	趣旨採択	趣旨採択

し、他の事例、自治体の認定状況を鑑みて総合的に判断してほしい。必要とする方が多いなら対象にするべきだと思いが、町民に何名ぐらいいるか把握できていないということ、非常に判断が難しい。

採決の結果…趣旨採択

総務企画

開催日 令和7年9月8日
委員長 関 美香
副委員長 山本 修
委員 安原 賢一
福田 弘明
佐藤 力也

決算認定について

福田弘明委員 交通指導員の被服費で購入した空調ベストについて反響はどうか。

答 先日行われた伊勢町祇園祭は、とても暑い中での出勤でしたが、その際着用していただき、涼しくて大変ありがたいということでした。

山本 修副委員長 防災用備蓄品について、賞味期限とか長期保存による不具合が出るのか。昨年から今年と暑い夏が続いているが、六合地区の保管場所がコンテナの中であり非常に暑さが気になる。



いざ使おうとしたとき使用できない状態になるのではないかな不安なので確認したい。

答 基本的には保存年限で順次入れ替えを行っています。六合の防災倉庫ですが、確かにこの何年か急に暑くなっている状況ですのでコンテナの中の温度を確認し、状況を調べたいと思います。

佐藤力也委員 当初予算にあったサテライトオフィス開設補助金が決算書に載っていない。昨年度も使われていないと記憶している。6年度も相談はあったが補助金を使うに至らなかったのか、全くアポイントがなかったのか。

答 令和6年度において実績はありませんでした。相談は2件くらいありました。そのうちの1件が令和7年度に初めての実績ということになります。

補正予算について

佐藤力也委員 空き家対策事業について、今年度の解体と修繕の件数はどのくらいか。

答 現在、空き家解体助成10件、647万4千円、空き家改修助成金4件、409万6千円、空き家の家財等の片付け補助金6件、57万円が申請済みになっています。執行率92.1%となり、他に相談中の案件が解体7件、改修1件あり、約490万円不足の見込みですので今回補正をお願いするものです。

福田弘明委員 防災無線管理事業でJアラート受信機購入費715万円が計上されているが、Jアラート受信機の耐用年数は何年か。

答 耐用年数については資料が手元にないのでお答えできませんが、現有の受信機は平成23年3月25日に導入をしたので14年経過しています。今回の更新は、消防庁からの指示により新型の機種への更新になります。

IT化交付の実績について

佐藤力也委員 情報化推進対策事業で様々なDX化を進めている中で、コンビニエンスストアでの諸証明の交付実績は。

答 令和4年度開始の事業ですが、令和6年7月では交付率22.7%でした。導入当初は10%を下回っていましたが、マイナンバーカードの取得率の向上などによる定着があり、だんだん上がってきました。

増加する外国人について

関 美香委員長 中之条町においても人口減少の中、外国人が増加しているが、共創のまちづくりにおいて外国人の増加、外国人の問題をどう捉えているか。

答 中之条町は20年後には人口が恐らく9千人台になってきます。いろいろな産業を見ますとすべての産業でマンパワーが足りません。町においても、いろんな面で外国人が日本人の仕事や生活を支えてくれる人材になっていくと思います。外国人と日本人が共に助け合いながら、共に町を、県を、国を作っていくのだという考え方は必要だと考えています。



請願審査

○「地方財政の充実・強化に関する請願書」の審査が付託され審議しました。

審議の結果、「採択」に決定しました。

文教民生

開催日 令和7年9月9日
委員長 大場 壮次
副委員長 原沢 香司
委員 小栗 芳雄
富沢 重典
割田 三喜男

決算認定について

小栗芳雄委員 コミュニティ・スクールについてこういった体験をしているのか。

答 学校が希望する体験事業やコミュニティ・スクールの運営委員から提案された事業を行っています。例えば、着付け教室や保育実習、調理実習、米作り、職場体験、未来探求学習など数々の事業を行っています。関連事業を含めると延べ200くらいの事業を行っており、協力いただいている地域の方も延べ400人以上の方に関わっていただいています。

富沢重典委員 アウトメディアの啓発活動として校園所の児童生徒保護者を対象に講演を実施したとあるが、昨年度の保護者の参加率は以前に比べてどの程度上がっているのか。アウトメディアを推奨して子どもたちの安全を守りたいのであれば何が何でも参加させるぐらいの意気込みを持ってやってもらいたいと思うが。

答 昨年度は小学校講演会で30名の参加があり、中学校では授業参観に合わせて実施しましたがそれぞれ30名程度となつていいますので、参加率が上がっているとは言えない状況です。保護者の意識改革が非常に大事だと思います。できるだけ多くの保護者に参加していただきたいので保護者会、授業参観に合わせて行うなど工夫をしていきたいと考えています。

割田三喜男委員 買い物支援バスの利用状況で前年比や路線ごとの運行回数、利用者数は。

答 令和6年度の登録者数は、234名です。年間延べ利用者数は1679名です。前年度は、登録者222名、利用者1662名で若干増えている状況です。路線ごとでは四万から降りてくる路線の利用者数が一番多いです。次が伊参、そのあとはあまり差がない状況です。六合地区の買い物支援バスについてはこの数字に入っておりません。

原沢香司副委員長 産前産後ヘルパー派遣業務委託事業でどんな利用があったか。

答 令和6年10月頃から実施しましたが、利用者はありませんでした。今年度もまだ1例もありませんので、周知、働きかけを行いたいと思います。

補正予算について

富沢重典委員 GIGA端末備品購入費について、補正の理由とそもそもなぜ購入が必要なのか。

答 購入に当たっては、群馬県主体の共同購入に参加し、予算額を分散するため7年度と8年度の2カ年で購入を計画していました。しかし、8年度分の購入に際し、県が実施するプロポーザルの公告が令和8年2月に予定されることになったことに伴い、8年度に購入する予算も7年度中に計上することを求められました。このことから、2カ年に分ける必要がなくなったため、すべての端末の購入に要する補正予算を計上させていただきました。購入の理由は、令和2年度に整備した端末の更新であり、内蔵バッテリーが5、6年で消耗するため、全国的に更新が進められているからです。

CRTテストについて

割田三喜男委員 全国学力テストの他にCRTテストを行っているが、どのようなテストなのか。

答 テストの点数だけではなく、学力はわかりませんが、CRTテストでは、学力の三観点、知識技能、思考判断、技能表現で判断できることからその学年の内容をどれだけ身に着けたかを確認し、指導に繋げるため12月から1月に実施しています。

食糧支援について

原沢香司副委員長 物価高騰のため福祉施設に対して国の臨時交付金を財源として食糧支援をいろいろな自治体で始めた。当町でも支援ができないか検討いただきたい。

答 全国的にどのような状況なのか情報収集して少し細かく調査をしていければと思っています。

陳情審査

○「排泄に課題を抱える障害者に対し、日常生活用具に排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情」の審査が付託され審議しました。審議の結果、「趣旨採択」に決定しました。

産業建設

開催日 令和7年9月10日
委員長 山田 みどり
副委員長 福田 公雄
委員 劔持 秀喜
唐沢 清治
関 常明

決算認定について

劔持秀喜委員 中之条ビエンナーレ開催事業について、実行委員会に1000万円の補助金が支出されている。開催年ではなかったが、どこにどれだけの費用が掛かっているのか。

答 運営費が約770万円、宣伝広告費が約17万円、会場費が約135万円、イベント費が150万円、グッズ製作費が76万円となります。運営費は準備年における国際交流事業の支援と事務費、ホームページの制作、管理にかかる経費、会場整備の支援、デザインの委託費などとなっています。

関 常明委員 野反湖にニジマス・ハコスチの放流を計15回、3000kg行っているとのことだが、釣れないと聞くがどうなのか。

答 釣れないということはよく聞きますが、3000kgの魚を放流しているのだから釣れないわけではありませぬ。その日の天気や水温、風向きなど同じ条件で釣れるということとはまずありません。餌や場

所、ルアーの色を変えるなどちょっとした努力が必要かもしれないですね。いろいろな情報を入手して野反湖の釣りを楽しんでもいただければと思います。



野反湖

補正予算について

唐沢清治委員 多面的機能支払交付金で返還金が生じているようだが、その理由は。

答 水路や農道の補修が補助対象ですが、その対象となる活動期間が令和2年度から令和6年度であり、活動期間をまたいだの実施が

できないことになっており、6年度までに事業実施に至らなかったために返還となりました。

劔持秀喜委員 中之条ガーデンズの駐車場用地購入費が計上されているが、ガーデンズの北東部旧親水公園近くの門扉付近への設置は不可能か。そこならば敷地内だと思うが。

答 ご指摘の場所は、現在砂利の駐車場で、普段は職員が止めていますが、ピーク時にはそちらも開放させていただいています。ただし、園内との境にフェンス等の設置がありませんので、境の設置等に係る費用の検討をしているところです。今後より多くのお客様が来場されるようになればそちらの整備も進めたいと思います。

関 常明委員 道路管理委託料の補正は、橋梁点検に支障となる枝打ちの費用とのことだが、道路等の支障木はどのような対応をしているのか。東電やN-TTの支障木への対応は。

答 官地については町が対応し、民地については基本所有者にお願いしていますが、道に倒れていて通行に支障があれば、通行確保のために町で除去することもあります。東電やN-TTの支障木については、おそらくマンパワーが足り

ず以前ほど迅速に対応ができていないと思われますが、事故があっても困りますので町としては、早急な除去をお願いしたいと思っています。

条例改正について

福田公雄副委員長 中之条町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について、資格取得の期間や取りやすさに変化があるのか。また、水道技術管理者のレベルは保証されるのか。

答 監督者及び管理者の取得に関する上位法令の改正によるものですが、資格の取得について門戸を広げるための改正ということになります。改正点の例を挙げますと、必要とする実務経験年数に他の分野での実務経験を追加する、学歴学科要件に「土木工学科」以外の課程を追加する、国家資格の一級土木施工管理技士を追加するといったものであります。水道技術管理者については、レベルが下がるということはありません。

やまだ

山田みどり 議員

(12 ページ)

- 教職員の働き方と学校の現状について
- 平和教育の取り組みについて

はらさわ

原沢

こうじ

香司 議員

(12 ページ)

- 町有施設の運営について
- ふるさと納税について

やまもと

山本

おさむ

修

議員

(13 ページ)

- 「改正鳥獣保護管理法」施行について
- サル（ニホンザル）による農作物被害への対策

わりた みきお

割田三喜男 議員

(13 ページ)

- 人口減少に対応した地域づくりについて
- 人口減少に伴う地方公共団体のあり方について

さとう

佐藤

りきや

力也 議員

(14 ページ)

- 有害鳥獣対策について
- 子どもへの性加害対策について

ふくだ

福田

ひろあき

弘明 議員

(14 ページ)

- 危惧される医療環境について
- ビエンナーレに特定小型原動機付自転車の導入について

記事では一般質問・答弁の一部を抜粋して掲載しています。(●を掲載)

全文はホームページからご覧ください。

(二次元コードを読み込むと議員ごとの一般質問・答弁の全文がご覧いただけます)

◇ 議会を傍聴しませんか ◇

議場入口の受付票に住所・氏名を記入していただければ傍聴ができますので、ぜひご来場ください。
なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご承知ください。

次回の定例会議は、12月3日(水)から16日(火)の予定です。

※日程は変更になる場合がありますので、ホームページに掲載の直近の議会カレンダーでご確認いただくか、
議会事務局へお問い合わせください。

中之条町議会事務局 電話 0279-75-8836



議会の情報発信中！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。

議会だよりもホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

議会HP: <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>

議会YouTubeチャンネル: https://m.youtube.com/channel/UC1d_5AG40UHBiCN1o7c42fQ/featured



議会YouTube
チャンネル

教職員の働き方改革について

教育長－多忙化解消に向け、取り組んでいます

議員

戦後80年となり、より一層学校での平和

平和教育について

議員 教員の多忙化解消はどのように行っているか。

教育長 本町の学校には他の自治体では考えられないほど様々な支援員を配置しており、教職員の負担軽減が図られています。その他、主なものとして、県教委で設置された教職員の多忙化解消に向けた協議会から示される「提言」に基づき、災害や感染症蔓延により授業ができないことを想定して確保していた授業時数の削減や事務処理日を設定することで、教材作成や事務処理の時間を増やしています。また、教材費など現金で集金していたものを口座引き落としに変更して負担を減らしています。

議員

教員の多忙化解消はどのように行っているか。



山田みどり 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



教育が大切と考えるが管内での取り組みは。

教育長

学年段階に応じた発達の特徴

を踏まえ、各教科で命を尊重すること、相手を尊重する態度を培うなど様々な平和教育が行われています。平和教育は特別な教科ではなく、各教科に自然に組み込んでいくことが効果的であり、過去を学び、現在を見つめ、未来をつくる力を育てることが大切であると考えています。

議員

「核兵器廃絶平和の中之条町」宣言を改めてモニメントに掲示しては。

町長

現在、庁舎玄関横に掲示してあります

が、被爆国である私たちだからこそ、先人が築いた平和の尊さを未来に受け継いでいく強い意思表示という意味においてもしっかりとした形で示すべきと考えますので、掲示の方法について前向きに検討したいと考えます。



町有施設を中長期的視野で戦略的に運営すべき

町長－現状の条例に沿った施設運営を重視しつつ、中長期的な展望も視野に入れ健全な施設運営に努めます

議員

「道の駅霊山たけやま」と「四万清流の湯」の今後の運営方針は。

町長

「道の駅霊山たけやま」につきましては、収益を上げ、地域の活性化を図るには民間の力を活用した「指定管理者制度」による運営方法も検討していきたいと考えています。

「四万清流の湯」は、建設から30年近く経過し、老朽化に伴う不具合が発生しており、改修工事が必要なことから優先順位をつけ、長寿命化を図ってまいります。

議員

伊参スタジオ映画祭や中之条ビエンナーレの今後の展開と町営施設の運営を連携して考えるべきでは。

町長

現状ではそれぞれの条例で定めた目的に沿って運営を継続していきたいと考えています。映画祭やビエンナーレの今後の展開も視野に入れ、未来世代への責任として引き続き各事



原沢 香司 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



業の点検を行いながら適切な施設運営に努めてまいります。

ふるさと納税について

議員

ふるさと納税の返礼品をどのように決定しているか。

町長

担当課・担当職員が情報収集し、総務省の示す相場産品基準に適合しているかを確認した上で、調整・検討し、町長である私が決定しています。

議員

地域貢献の度合いを判定するために返礼品を選定する委員会を作っているか。

町長

国が定める基準を満たしたものが地場産品として返礼品に該当します。その基準は、年々厳しく、指定の取り消しについても厳格化されてきています。返礼品の選考委員会を実施した場合、提案を受けることはできませんが、その会議の場において判断・決定するのは非常に難しいと思われると思います。ふるさと納税での寄付金は、町財政における重要な財源です。今後もふるさと納税の指定継続を念頭に、制度に適合した途切れない対策に努めてまいります。

迅速な対応が期待される「緊急銃猟」適応判断と発砲の権限者は誰か

町長－町の判断と責任でするので権限者は町長になります



山本 修 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員

どのような条件を満たせば「緊急銃猟」で猟銃使用が可能になるのか。

町長

「緊急銃猟」の条件は、次の四つです。

- ①生活圏にクマなどが侵入または侵入の恐れが大きいこと
 - ②人の生命・身体への危害を防止する措置の緊急性が認められること
 - ③猟銃以外の方法による捕獲が難しいこと
 - ④人に弾丸が到達するおそれがないなど、安全性が確保されていること
- この条件が満たされた場合、特別に猟銃使用が可能となります。

「改正鳥獣保護管理法」施行について

議員

状況によっては通行規制や避難指示が必要になることから自治体、警察、猟友会などの合同訓練による連携と対処可能な体制の整備は。

町長

クマが人家や施設に接近、または侵入した場合、安全な場所に避難していただくことも想定されます。通行

規制が必要なケースもありうるので、警察署に連絡を取り、安全の確保を行います。同時に猟友会組織の長と連絡を取り、なるべく複数名の打ち手に出動していただき、発砲による駆除を行います。合同訓練については、必要性を検討してから実施したいと考えます。

サルによる農作物被害への対応について

議員

過去五年間のサルの捕獲数の推移と農産物等の被害金額と鳥獣被害全体に占めるサル被害の割合(%)は。

町長

サルの捕獲頭数は、令和2年度167頭、令和3年度54頭、令和4年度77頭、令和5年度104頭、令和6年度91頭です。サルによる農作物の被害金額は、令和6年度では約368万円で、鳥獣被害全体の39.6%を占めており、決して被害は小さくはないと考えます。

議員

今後の被害対策は、駆除隊の力に頼るだけではなく、地域による共助、行政による公助が一丸となって、抜本的な対策案を模索することで被害の軽減につながるかと考えるが。

町長

住民や農家による自助、行政区や集落等の地域による共助、行政による公助による相乗効果によって有害鳥獣被害は減少につながると考えます。

人口減少に対応した地域づくりについて伺う

町長－子育て支援の充実や町の魅力発信を推進します



割田三喜男議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員

「人口減少」「少子高齢化」の抑制についての取り組みは。

町長

子育て支援施策の充実など若い世代の希望と安心して暮らせる「まちづくり」を推進したいと考えています。

また、地域資源を活用して、地域の活力を高めるとともに特色ある「まちづくり」による魅力発信を推進して、交流人口や関係人口の拡大を図っていきます。そして、地域を支える産業の振興や創業支援など移住・定住に繋がる取り組みを強化して若い世代が町を離れるのを抑止し、人を呼び込む流れを作るなど人口減少対策に取り組み、人口の減少スピードを緩やかにすることを目指します。

議員

デジタル田園都市構想総合戦略の重点的な取り組みは。

町長

1 中之条の特性を活かした魅力あるしごとを創出する
2 中之条への人の流れをつくる
3 中之条で家族を増やしたくなる
4 共創のまちづくりを行い、幸せ

な暮らしを守るとともに、時代に合った魅力的な地域をつくる

以上、4つの基本目標を定め、重点事業を設定し、施策を展開していきます。

議員

「人口減少」に備えたまちづくりについてどう考えるか。

町長

高齢者など多様な町民が活躍できる環境を整え、必要な支援を受けながら住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して元気に暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築など「共生社会づくり」が必要です。また、減災・防災対策や公共交通の見直しや公共サービスの維持・利便性の向上を図れるよう取り組んでいきます。

議員

伊参、六合、沢田、名久田の地域ビジョンについてどう考えるか。

町長

町内の各地域にはそれぞれ特性があり、地域資源のPRやブランディングなどに力を入れ、魅力の向上を図ります。一方で4地区は、少子高齢化が顕著であり、地域の課題はより顕在化すると推測され、町の実情や課題を踏まえ必要に応じて検討したいと考えています。

議員

集落を維持していくには、地域の拠点と運営主体の整備が求められますので、伴走支援をお願いします。

害獣対策、今後の取り組みは

町長－環境整備、防護柵、捕獲を粛々と実施していきます



佐藤 力也 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから

議員

サルやイノシシなど多地区で報告されている。さらに、クマの目撃情報が多数寄せられ、住民の不安が大きくなっているが、町として今後の取り組みをどう考えているか。

町長

地域の方には数回、放任果樹をそのままにしないようお願いします。また、町の補助金を活用して電柵や防除ネットを敷設していただきたいと思います。先進的な取り組みとして、有害鳥獣の捕獲報告をスマートフォンで行うことで、出没した場所や時期のデータ収集ができ、分析も可能となるシステムを導入する予定です。



電柵

議員

教員の性加害について

全国各地で子どもへの性暴力事件が発生し、大きな問題となっている。当町では幸いにも同様な事件は発生していないとのことだが、教育現場に対する信頼の回復と性犯罪から子どもを守り、これまでどおり安心して学校生活を送れるための取り組みについてどのように考えているか。

教育長

すべての教員が教職に対する確固たる志を持って教員になっており、最初から性暴力を働くことを目的としている者はいないと信じています。不適切な行為などが行われる背景として業務負担が著しく大きいことや、仕事や職場の人間関係等のストレスが原因となる場合もあると考えられます。このため、管理職や同僚に相談しやすい体制づくりや組織的な取り組みが行われるよう各学校に指示しているところです。保護者の皆様にもご理解、ご協力をいただき、多忙化解消を進めながら服務規律委員会の研修を充実させるなどして、教職員による不適切な行為が行われることがないよう取り組んでいきたいと考えています。

地域の基幹病院のこれからのあり方について伺う

町長－住民が必要とする医療の提供を維持するため関係町村と連携して支援を続ける必要がある



福田 弘明 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから

地域の基幹病院について

議員

地域基幹病院の診療体制が後退しているように思われるがどのように認識しているか。

町長

働き方改革を推進し、医療の提供を持続可能なものとするため10月から週休二日制へ移行すると伺っています。現在のところ、これ以上の診療科の縮小を行う予定があるとは伺っていません。運営が厳しい状況であることは認識しています。救急医療体制や診療科の維持、病院側の工夫や努力によるサービスの一層の向上に努めていたいくような機会あることに申し入れを行っています。

議員

今年度、二つの基幹病院へ8千3百万円もの補助金、負担金を支出しているが、良い方向に向かっていないと思われる。どのように認識しているか。

町長

吾妻東部の中核病院である「原町赤十字病院」への補助は、中之条町、東吾妻町、高山村の3町村で利用状況や人口等を勘案し、負担割合を

定め、補助金を交付し支援を行っています。特別交付税の交付対象となる不採算地区病院等の助成に要する経費を交付の算定基準額としています。また、吾妻郡西部の基幹病院「西吾妻福祉病院」は、長野原町、草津町、嬭恋村、そして合併前の六合村の4町村により一部事務組合を設立して建設されたものであり、病院の運営は、人口、財政規模等を勘案して、西吾妻福祉病院組合の条例で定めた割合により4町村で負担しています。吾妻地域は都市部に比べ、人口減少等が病院の運営に与える影響が大きく、医療従事者の確保もより困難であります。現状は決して満足できるものとは言えませんが、吾妻地域の医療を少しでも良くするため、あるいは維持するために現在行っている支援は必要であると認識しています。

ビエンナーレの移動手段について

議員

ビエンナーレに移動手段として回遊性が高められ免許不要の軽な特定小型原動機付自転車を導入してはどうか。

町長

今回のビエンナーレにおいて、特定小型原動機付自転車の導入の動きはありません。町観光協会、四万温泉協会では貸し出し用に導入の検討を始めたとのこと。ビエンナーレに限らず利用が始まることも予想されますので両協会等の動向を注視したいと考えています。

総務企画常任委員会研修レポート

「林野火災」の教訓から学び活かす

今年に入り全国的に林野火災が多発している現状を目にして、総務企画常任委員会では委員会活動の中に「消防防災問題」「災害時の議会の対応」に関する事項の調査などがあることから「林野火災」を研修テーマとして、7月24日、「吾妻広域消防本部」（東吾妻町）と「足利市役所」（栃木県）の2カ所を視察し研修を行いました。

危険と背中合わせの消火活動

最初は、2月に岩手県大船渡市で発生した大規模な林野火災に緊急消防援助隊として隊員28名を派遣した吾妻広域消防本部を視察し、消火活



（「吾妻広域消防本部」提供）
林野火災で消火活動中の隊員たち

動から見る林野火災の本当の怖さと、防火対策などを研修させていたいただきました。

実際に大船渡市の火災現場で消火活動に当たった隊員たちは、乾燥した天候と風の影響から延焼速度が非常に速く、風向きの変遷で、突然炎が回り込んでくるなど、消火ホースと装備品を現場に放置したまま緊急避難を余儀なくされることもあるほど、熱風と炎に包まれる中で、煙による呼吸困難などで、常に命の危険を感じながらの消火活動だったと報告しています。

住民の多くは初めての大规模火災に戸惑い、避難のタイミングや避難所での混乱も見られ、道路の一部閉鎖による影響も見られました。

防火対策のアドバイスとして、冬から春先にかけての乾燥期に山火事や枯草火災が非常に多く発生している、ほとんどがゴミ燃しや下草の処理のための野焼きが原因で山火事が発生してしまうことから、注意を呼び掛けているといいます。

本庁舎内を見学してから屋外に移動し、火災現場で実際に使用した特殊装備品の説明を受けた後、災害用ドローンの実演飛行を見学して研

修を終了いたしました。



情報伝達の重要なツールに

迅速な対応にドローンを活用

場所を栃木県の足利市役所に移して、「足利市林野火災マニュアル」及び「重点項目の取組状況」について研修させていただきました。

足利市は、令和3年（2021）2月、林野面積167haを焼失し、鎮火まで23日を要した大規模な林野火災を経験しています。

「教訓を残しておくことが大切」との早川尚秀市長の発案から、すみやかに「より効果的な林野火災の消火に関する検討会」が設置され、誰もが迅速にかつ正確に行動がとれるように作業の手順や役割などを体系的にまとめた「足利市林野火災対応マニュアル」を策定。さらに、この惨劇を繰り返さないために、「足利市の美しい山林を火災から守る条例」を全国に先駆けて制定するなど、林野火災対策を市消防本部とともに、先進的な災害対策システムの構築と運用をいち早く確立してきたことが

ら、火災時には大船渡市や他の自治体から対応策のアドバイスを求める問い合わせがあるといいます。

災害発生時は早期の情報収集が重要との考えから、言葉での伝達よりも、詳細な映像で確認できる高性能な災害用ドローンを配備し、搭載されているカメラ映像はリアルタイムで市職員すべてが状況の把握ができ、それだけでなく赤外線機能や温度測定機能、拡声器機能などは捜索活動にも威力を発揮することなど、災害時は迅速な初動対応が大きな役割を果たすことを学び知る研修でもありました。

中之条町でも、この3月に住宅地のそばで山火事が発生しています。本町の総面積の約87%を森林が占めていること考えると、林野火災は決して対岸の火事でないということを再認識する視察研修となりました。



足利市役所庁舎内で研修の風景

議会の主な活動

<令和7年度>

- | | | |
|------|--------|----------------------------------|
| (1) | 8月 5日 | 教習所運営委員会(役場) |
| (2) | 20日 | 西吾妻福祉病院例月出納検査・決算監査(長野原町) |
| (3) | 25日 | 議会運営委員会・全員協議会(役場) |
| (4) | 25日 | 議員定数・報酬検討特別委員会(役場) |
| (5) | 25日 | 部分林管理委員会(役場) |
| (6) | 27日 | 吾妻広域町村圏振興整備組合議会
第2回定例会(役場) |
| (7) | 27日 | 吾妻環境施設組合議会第2回定例会(役場) |
| (8) | 28日 | 町村議会広報研修会(東京都) |
| (9) | 29日 | 戦没者追悼式(バイテック文化ホール) |
| (10) | 29日 | 吾妻郡民スポーツ大会中之条町選手団結団式(役場) |
| (11) | 9月 3日 | 9月定例会議第1日目(役場) |
| (12) | 4日 | 9月定例会議第2日目(役場) |
| (13) | 5日 | 9月定例会議第3日目(役場) |
| (14) | 5日 | 議会改革推進特別委員会(役場) |
| (15) | 8日 | 総務企画常任委員会(役場) |
| (16) | 9日 | 文教民生常任委員会(役場) |
| (17) | 10日 | 産業建設常任委員会(役場) |
| (18) | 18日 | 9月定例会議第4日目(役場) |
| (19) | 18日 | 議会モニターとの意見交換会(役場) |
| (20) | 22日 | 国道353号県境開設促進協議会総会(役場、四万) |
| (21) | 23日 | 吾妻地区交通安全大会(高山村) |
| (22) | 24日 | 野反湖シラネアオイ群生地保全活動(野反湖) |
| (23) | 29日 | 千葉県東庄町議会視察受入(役場) |
| (24) | 29日 | 西吾妻福祉病院管理運営協議会・組合議会
臨時会(長野原町) |
| (25) | 30日 | 吾妻東部衛生施設組合議会第2回定例会(役場) |
| (26) | 10月 6日 | 国道405号未供用区間期成同盟会総会・要望会(役場) |
| (27) | 8日 | 栃木県益子町議会視察受入(役場) |
| (28) | 8・9日 | 中之条町慶朗会(バイテック文化ホール) |
| (29) | 9日 | 議員定数・報酬検討特別委員会(役場) |
| (30) | 10日 | 中之条町農業振興地域整備促進協議会(役場) |
| (31) | 14日 | 群馬県町村議会議長会理事会(前橋市) |
| (32) | 15日 | 中之条みらい米プロジェクト・稲刈り(中之条駅南) |
| (33) | 19日 | 町制70周年・六合合併15周年記念式典
(ツインプラザ) |
| (34) | 21日 | 第3回臨時会議(役場) |
| (35) | 23・24日 | 文教民生常任委員会視察研修(長野県) |
| (36) | 26日 | 中之条町消防団秋季点検(シルクパーク) |



7/31 - 8/1
産業建設常任委員会視察研修(長野県)



(8) 町村議会広報研修会（東京都 渋谷）



(35)文教民生常任委員会視察研修(長野県)

今回の表紙は

大道地区県道 53 号脇に三角形に突出した巨岩「罫石（しゃべりいし）」この石がしゃべりだし、仇討ち先を教えてくださいという伝説が残っています。「吾妻記」には、吾妻七石の 1 つとして紹介されています。

：編集後記：：

記録的な猛暑もようやく落ち着き、秋燃ゆる季節となりました。気象庁の報告では、今夏（６～８月）の平均気温は１８９８年の統計開始以来３年連続で「最も暑い夏」になったと、気温上昇に歯止めがかかりません。

混沌とする世界情勢の中にあつて、変動は氣候だけに止まらず、混乱が続く政局動向のなかで、初めの女性総理が誕生するなど、日本も変化の時代を迎えているのかもしれません。

議会広報特別委員会も新体制となり、6月定例会議後の8月28日には東京・渋谷区で開催された町村議会広報研修会に委員全員で参加し、広報活動や「議会だより」制作のヒントを得るなど、議会を身近に感じて頂くための紙面づくりに、変化と可能性を模索してゆく所存であります。

議
会
広
報
特
別
委
員
会

委員長
副委員長
委員

佐藤 力也
山本 修
原沢 香司
福田 公雄
割田 三喜男
小栗 芳雄